



# 育生小だより

NO. 18

令和4年3月25日

学校教育目標

【自ら学び 心豊かな 健康でたくましい子の育成】

## ☆令和3年度 修了式☆

本日は令和3年度の修了式です。この1年間も、新型コロナウイルス感染症の影響で多くの行事が中止や規模の縮小を求められました。たくさん我慢をさせてしまいました。そのような中でも子どもたちは前向きに学校生活を送ってくれました。また保護者の皆様には、本校の教育活動へ多大なご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございました。令和4年度も職員一丸となって努力してまいりますので、引き続きよろしくお願ひいたします。

### <修了式の話より>

今日は、令和3年度の最後の日、「修了式」です。

これは、「みなさんが、この一年間の勉強や生活を無事に修了しました。」ということが正式に認められた日ということです。ですからみなさんは、一年ずつ進級することになります。新入生の良きお手本となれるようなお兄さん、お姉さんになってください。

さて、そんなみなさんに、一つお願いがあります。

これまでも、行事のたびにお話をしてきましたが、育生小学校のとっても自慢できるところは

「みんなで協力して、一所懸命なカッコいい姿を見せてくれるところ。」  
だと校長先生は思っています。

これまで、うまくいかないこともたくさんあったと思います。しかし、そんな時こそみんなで話し合ったり、何度も練習したりして乗り越え、全員が手を抜くことなく、一所懸命に取り組んだからこそ素晴らしいものができあがるのだと思います。

そして、見ている人に感動を与えるのだと思います。

「一所懸命なカッコいい姿」をこの育生小学校のよき伝統にしてほしいと思います。卒業していった6年生がそうであったように、皆さんなら、引き継いでいくことができると先生は確信しています。お願いします。

さて、いよいよ春休みに入ります。この春休みは、とかく気持ちがふわふわしていて思わぬ事故も起こりがちです。特に、交通事故には気をつけましょう。

そして、4月6日には、一年ずつお兄さん、お姉さんになった元気な顔を見せてほしいと思います。

これで 校長先生のお話を終わります。

けなされて育つと、子どもは、人をけなすようになる

とげとげした家庭で育つと、子どもは、乱暴になる

不安な気持ちで育てると、子どもも不安になる



「かわいそうな子だ」と言って育てると、子どもは、みじめな気持ちになる

子どもを馬鹿にすると、引っ込み思案な子になる

親が他人を羨んでばかりいると、子どもも人を羨むようになる

叱りつけてばかりいると、子どもは「自分は悪い子なんだ」と思ってしまう

励ましてあげれば、子どもは、自信を持つようになる

広い心で接すれば、キレる子にはならない

誉めてあげれば、子どもは、明るい子に育つ

愛してあげれば、子どもは、人を愛することを学ぶ

認めてあげれば、子どもは、自分が好きになる

見つめてあげれば、子どもは、頑張り屋になる

分かち合えることを教えれば、子どもは、思いやりを学ぶ

親が正直であれば、子どもは、正直であることの大切さを知る

子どもに公平であれば、子どもは、正義感のある子に育つ

優しく、思いやりをもって育てれば、子どもは、優しい子に育つ

守ってあげれば、子どもは、強い子に育つ

和気あいあいとした家庭で育てば、子どもは、この世の中はいいところだと思える

ようになる



「子どもが育つ魔法の言葉」(ドロシー・ロー・ノルト著)より引用

## 本当にありがとうございました！

### 【4月の主な行事予定】

- 6日(水) 始業式・入学式
- 8日(木) 2～6年生給食開始(1年生は12日開始)
- 19日(金) 全国学力・学習状況調査(6年生)
- 23日(土) 授業参観(2, 4, 5限) 振替5月6日
- 25日(月)～27日(水) 家庭訪問
- 28日(木) 春の遠足

